

糖尿病と 未来の健康社会

2014年1月17日（金）10:00～13:00

徳島大学 大塚講堂小ホール（蔵本キャンパス）

プログラム

はじめに 10:00-10:15

第1部 10:15-11:00

話題提供 **糖尿病がもたらすもの**

第2部 11:20-12:30

対話セッション **糖尿病を治す街
忘れられる街の創造を**

振り返り 12:30-13:00

糖尿病による死亡率ワーストワンの徳島県。食生活、運動、生活環境など、糖尿病の要因となるライフスタイルや習慣、社会の構造・慣習を変えることはできないのでしょうか？ 街ぐるみで糖尿病を治す、または糖尿病を意識することなく過ごせる生活圏とはどんなものなのでしょうか？

今回、徳島大学ギャザリング（対話によるワークショップ）として、糖尿病を改善させる街の将来像を語り合う場を設けることにしました。糖尿病であっても、幸福度の高い生活ができる街についてみなさんと一緒に考えてみたいと思います。対話から見えてくる未来、楽しみにしています。

※参加には主催者による招待が必要です

招待者は下記メールアドレスへ必要事項をご連絡ください

参加登録メールアドレス： cr-dialog@tokushima-u.ac.jp

件名に、「医学部対話参加登録」、本文に「氏名、所属」をご記入ください

問い合わせ：徳島大学産学官連携推進部イノベーション対話促進プログラム事務局 TEL 088-656-9826

主催：徳島大学 糖尿病臨床・研究開発センター

共催：徳島大学産学官連携推進部 徳島大学地域創生センター

連携：文部科学省「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」（イノベーション対話促進プログラム）